

## QST 病院で重粒子線治療を受けた皆様へ

量子科学技術研究開発機構 QST 病院と Oncosoft 社（大韓民国）では、以下の共同研究を実施しています。この研究の詳細について詳しくお知りになりたい場合には、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲で、研究計画書や研究の方法に関する資料を閲覧いただくことができます。また、個人情報保護法に基づく個人情報の開示・利用停止等の手続きを希望される場合には、下欄の問い合わせ窓口までお問い合わせください。

【研究の名称】 重粒子線治療患者における AI を用いた自動輪郭作成の有用性を確認する in silico 研究	
①	<p>試料・情報の利用目的及び利用方法</p> <p>●研究の目的 この研究では、QST 病院において重粒子線治療を施行した患者の画像情報・診療情報を用いて、コンピューターを用いた自動輪郭作成ソフトによる重粒子線治療計画の正確性を確認することを目的にしています。</p> <p>●研究の対象 2012 年 1 月から 2024 年 9 月までに QST 病院にて重粒子線治療を受けた患者を対象といたします。</p> <p>●利用方法 2024 年 9 月までに得られた②に記載した診療情報を QST 病院の診療情報システム（電子カルテ、画像診断システム、患者登録データベース等）より取得し、Oncosoft 社製の AI 自動輪郭作成ソフトである Oncostudio にて得られた結果を疾患ごとや病態ごとなどに分けて、実臨床で用いた輪郭と比較・解析を行います。取得した診療情報は、共同研究機関である Oncosoft 社には提供は行わず、統計処理された解析結果のみ提供し、得られた解析結果の解釈に関して助言を受けます。 研究データは、QST 病院でのみ利用いたします。 この研究のために新たな検査や質問を行うことはありません。</p>
②	<p>利用する試料・情報の項目</p> <p>画像データ：治療計画 CT、治療計画画像、診断用画像など 臨床データ：腫瘍サイズ、腫瘍の病期分類、腫瘍の周囲組織への浸潤の有無、腫瘍の詳細情報、マーカーの有無、スケーサー挿入の有無など</p>
③	<p>利用を開始する予定日及び研究期間</p> <p>各研究機関の長の許可日～2029 年 3 月 31 日</p>
④	<p>利用する者の範囲</p> <p>●量子科学技術研究開発機構 QST 病院 研究責任者：石川 仁</p> <p>●ONCOSOFT Co., Ltd. (Oncosoft 社) (大韓民国) 研究責任者：Jin Sung Kim</p>

⑤	試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構（QST 病院）
⑥	研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用を停止する旨	この研究の結果は、学会や学術雑誌で公表されます。 本研究の研究対象者に該当する可能性のある方（又はその代理人の方）で、情報を研究目的に利用されたくない場合、2025年3月31日までに下記⑦の問い合わせ窓口までご連絡下さい。ただし、申し出があった時点で、既に個人情報と切り離され解析に使用されてしまった場合にはデータを取り除けない場合があります。その場合であっても、研究対象者の個人を特定できる情報が公表されることはありません。
⑦	研究対象者等の求めを受け付ける方法(問い合わせ窓口)	この研究全体の内容についてご質問がある場合には、量子科学技術研究開発機構へお問い合わせください。 また、ご自身の試料・情報に関するお問い合わせや、利用されたくない場合には、下記の問い合わせ窓口へご連絡ください。 ●量子科学技術研究開発機構 QST 病院 副病院長 若月 優 電話番号：043-206-3360 (平日 9:00～17:00)